

平成 25 年度

- ・環境保全功労者
- ・地域環境保全功労者
- ・地域環境美化功績者

功績内容等

平成25年度環境保全労働者等一覧

(表彰式 平成25年6月12日(水)／式場:グランドアーク半蔵門)

環境保全労働者表彰	7 (6名、1団体)
氏名・または団体名	功績概要
井口 泰泉 いぐち たいせん 大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 基礎生物学研究所 岡崎統合バイオインスセンター 教授 (理学博士)	化学物質の内分泌かく乱作用の専門家として、中央環境審議会等における対策の検討や「子どもの健康と環境に関する全国調査」(「エコテル調査」)の立案等を通じて環境行政の推進に貢献した。
押野 康夫 おしの やすお	自動車騒音対策の専門家として、試験法の国際規格等の策定や中央環境審議会における種々の自動車騒音低減対策のとりまとめを通じて環境行政の推進に貢献した。
菅谷 芳雄 すがや よしお 独立行政法人 国立環境研究所環境リスク研究センター 環境科学専門員	化学物質の生態毒性の専門家として、検討会等における化学物質の審査等やOECDの会議におけるリスク評価について建設的な意見を述べるとともに、試験施設への査察において助言を行なうなど環境行政の推進に貢献した。
田畠 日出男 たばた ひでお 一般社団法人 海外環境協力センター理事長	多年にわたり、卓抜した指導力で環境測定分析に係る業界を主導し、これらの活動を通じて地球環境の保全や環境行政の推進に貢献した。
三浦 慎悟 みうら しんご 早稲田大学人間科学学術院教授	生物学、動物行動生態学の専門家として、中央環境審議会における野生生物保護・管理に係る審議や生物多様性国家戦略の累次の改訂を通じて環境行政の推進に貢献した。
森永 謙二 もりなが けんじ 独立行政法人 環境再生保全機構 石綿健康被害救済部顧問医師	石綿の健康影響に関する疫学研究の第一人者であり、その専門的な立場から、石綿健康被害救済制度の創設や運営において中心的な役割を果たし、環境行政の推進に貢献した。
株式会社 新宮運送 かぶしきかいしゃ しんぐううんそう 代表取締役 木南 一志	兵庫県たつの市新宮町にある運送会社で、多年にわたり社内のエコドライブの取組を強化しながら継続的に行っていること、運転方法改善による燃費改善のためにメーカーと共にデジタルタコグラフの改良を行うなどの先駆的な取組を通じて環境行政の推進に貢献した。

平成25年度環境保全功労者等一覧

(表彰式 平成25年6月12日(水)／式場:グランドアーク半蔵門)

地域環境保全功労者表彰 45 (19名、26団体)

県別	氏名・または団体名	功績概要
青森県 青森県	加賀谷 重男 かがや しげお 青森県地球温暖化防止活動推進員	地域における環境保全活動のリーダーとして、地域住民へのきめ細やかな助言、環境教育の指導、情報提供等の普及啓発に貢献した。
青森県 青森県	青森市古紙リサイクル事業協同組合 あおもりしこしりさいくるじきょうきょうどうくみあい 代表理事 太田 雄三	「青森オフイス町内会」を立ち上げ、事業系古紙のリサイクルに取り組むなど、地域の循環型社会の形成に頗著な成果を挙げている。
岩手県 山形県	城西町会連合会 じょうせいちょうかいれんごうかい 会長 三浦 義光 城西地区9町会、1,631世帯(H24.4現在)	昭和53年にごみ資源回収のモデル地区となつて以来、今日まで率先して資源回収に取り組み、ごみの減量化及び資源化推進に貢献している。
岩手県 山形県	平田 裕彌 ひらた ゆうや 釜石市公衆衛生組合連合会会長	ごみの減量化・リサイクルや町内の清掃活動、衛生環境の整備や健康づくりなど、各種の環境保全活動にリーダーシップを發揮して率先して取り組んだ。
山形県 山形県	鈴木 康之 すずき やすゆき 遊佐町立西遊佐小学校 ゆざちょうりつにしゆざしょうがっこう 校長 村岡 真人 児童数65名 (平成25年4月7日現在)	郷土への誇りと自然や環境を守ろうとする意識を持つ子に育てたいという想いから、地域一体となって、環境学習に取り組んでいる。
福島県 福島県	大成エコキッズ たいせいこきっず 宗像 みどり 大人2人、子供15人	ごみ拾いやリサイクル工作等の環境活動だけでなく、その作製したはがきを年賀状として地区のお年寄りに贈るなど、地域の交流を大切にした活動を行っている。
福島県 福島県	西郷くらしの会 にしごくらしのかい 会長 大越則恵 構成員9名(内役員5名)	水生生物やパックテストによる水質調査を地域の川で実施するとともに、学校の総合学習を支援し、長年、地域の環境保全及び環境教育に貢献している。

県別	氏名・または団体名	功績概要
茨城県	横川 友一 よこかわともいち	多年にわたり、鬼怒川や小貝川の水質調査や生物調査、また、ごみ拾い(鬼怒川クリーン作戦)を行うとともに、水量や汚濁の有無について日常監視を実施している。
茨城県	茨城県生活学校連絡会 いばらきけんせいかつがっこうれんらくかい	県推進の「レジ袋無料配付中止の取組」における協定締結団体として、レジ袋削減を啓発する店頭キャンペーンを各地で展開している。ほかにも、地球温暖化防止、ごみの減量化、地産地消の推進など環境保全活動に寄与している。
群馬県	しらさわエコキッズクラブ しらさわえこきっずくらぶ	地域において、水生生物調査やボイド禁止看板の作成、環境募金など、地域の文化団体と連携も図りながら、子どもたちの環境教育を推進している。
群馬県	代表サマーター 阿部 倫典 メンバーメンバー20名(小中学生)	前橋市立元総社北小学校 まえはししりつもとそうじやきたしょうがっこう
千葉県	本吉 光隆 もとよし みつたか	校長 萩原 由昭 職員数 24名 生徒数 228名
千葉県	医師	昭和58年から平成25年3月まで、木更津市公害対策審議会委員及び木更津市環境審議会会长として、医学的な専門知識を生かし、木更津市の環境行政の推進に貢献した。
新潟県	胎内市住みよい郷土づくり協議会 たいないしづみよいきょううづくりきょうぎかい	会長 佐藤 広夫 会長1人 副会長7人 理事37人(会長・副会長含む) 監事2人 支部長(町内会の代表者)135人
富山県	丁子 哲治 ちょうじ てつじ	胎内市民とともに住みよい郷土づくりを目指して、生活環境の保全や公衆衛生の改善などに向け自主的な活動を精力的に展開している。
石川県	富山高等専門学校副校长	平成9年から多年にわたり、富山県環境審議会委員等の職にあって廃棄物の適正処理等の推進に努めるとともに、公害紛争の迅速な解決に尽力するなど、地域の環境保全に寄与した。
石川県	石川植物の会 いしかわしょくぶつのかい	永年にわたり、植物に関する調査研究を行ふとともに、一般向けの植物観察会や講演会を実施するなど普及啓発活動に尽力している。
石川県	会長 山田 利明 59名	

県別	氏名・または団体名	功績概要
山梨県	特定非営利活動法人 みどりの学校 とくいひえいりかつどうほうじん みどりのがっこう 理事長 萩澤 公子 <理事> 内藤邦雄・望月あけみ・石原國惠・内田 勝己 <監事> 小佐野広美・杉田孝子 個人正会員35名 団体正会員3団体 個人賛助会 員13名 団体賛助会員2団体	太陽光をはじめとする自然エネルギー利用の普及啓発活動を継続的に行っている。会員を派遣して小学校での太陽エネルギー体験教室を行うなど環境教育や各種環境イベント等への積極的な参加を行っている。
山梨県	笛吹市立春日居小学校 ふえふきしりつかずがいしうがっこう 笛吹市立春日居小学校 校長 河合一之 教職員組織31名 児童410名	ごみの分別や、学校で使うトイレットペーパーを回収した給食の牛乳パックをリサイクルしたものでまかなうなどの活動によって、資源の有効利用や環境問題等について考えている。
岐阜県	岐阜県立飛驒高山高等学校環境科学科 ぎふけんりつひだかやまこうとうがっこうかんきょうかがくか 環境科学科 教員7人 生徒111人	森林保全活動や水環境の研究活動などを成果を、地域の小学生や住民を対象とした環境学習や間伐材を使つた木工クラフトの実施など地域社会へと還元し、地域の環境学習リーダー校として取り組んでいる。
愛知県	木村 真人 きむら まこと	平成8年8月から通算15年5ヶ月間にわたり、愛知県環境審議会専門委員、同委員及び同水質部会長並びに愛知県公害審査会委員を務め、愛知県の環境行政の推進に貢献した。
愛知県	後藤 節子 ごとう せつこ	平成15年11月から9年間にわたり愛知県公害審査会委員を務め、保健医療の知識を活かし、公害紛争処理及び審査会の運営に尽力され、愛知県の環境保全行政の推進に貢献した。
滋賀県	草津市立笠縫東小学校 くさつしりつかさまいひがしうがっこう 校長 塚本 和代 全校児童551名（平成25年5月1日現在）	平成17年度から全校児童が近隣の川で環境活動を行っている。この活動状況を地域住民へ報告することにより、住民の環境保全への意識に変化が見られ、また、他の市民団体の活動にも影響を与えるなど、相乗効果を生み出している。
滋賀県	東近江市立能登川南小学校 ひがしおうみしりつのがわみなみしうがっこう 校長 溝江 透 全校児童648名（平成25年5月1日現在）	平成15年度から地域のサポートのもと、全校児童が里山や河川の環境保全、校内の省エネ・省資源活動を行っている。これらの活動は児童から家庭へ、家庭から地域へと広がり、地域ぐみでの活動へと発展している。

県別	氏名・または団体名	功績概要
京都府	いかが会 いかがかい 井上 秀雄 21名	京都府が指定している「丹後上世屋内山京都府自然環境保全地域」において、散策の拠点となるブナハウスの清掃や散策道の倒木除去、ゴミ収集などの整備作業などの環境保全活動を積極的に行っている。
京都府	上世屋自治会 かみせやじちかい 小川 雅道 20名	京都府が指定している「丹後上世屋内山京都府自然環境保全地域」において、散策路周辺の草刈りや枯損木の除去、ゴミ収集などの整備作業、パトロールなどの環境保全活動を積極的に行っている。
大阪府	芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワーク あくたがわ・ひとときかなにやさしいかわづくりねっとわーく 代表員 5名 (代表、副代表 2名、会計、会計監事) 構成団体数 15 団体	アユをシンボルに、芥川がさらに人々に親しまれる自然豊かな川となるよう、イベントや調査、清掃活動等を通じ、その魅力を広く伝えている。
岡山県	いきいき河会むらづくり実行委員会 いきいきかあいむらづくりじっこういんかい 会長 安東光志 役員10名 委員21名	「いきいき河会むらづくり実行委員会」は、地区全戸が参加し、河川の清掃や草刈・ほたるの飼育・ほたる祭り・子供の自然学習などの活動を行っている。
広島県	井藤 文男 いとう ふみお 農業法人たさか理事	広島県世羅郡世羅町を中心に、ホタルギフチヨウ、ダルマガエルの保護活動を行い、地元の農家、小学校、研究機関等の地域が連携した環境保全活動を行っている。
広島県	賀茂川の源流を守るネットワークにか かもがわのげんりゅうをまもるねっとわーくにか 会長 1名、副会長3名、事務局長1名、会計1 名、監事 2名、幹事17名、顧問5名 計30名	広島県竹原市において、賀茂川の源流を守る植樹、草刈等の活動を行うとともに、川あそび交流会等を行い、環境保護の意識啓発に貢献している。
山口県	山口県立南陽工業高等学校 やまぐちけんりつなんようこうぎょうこうとうがっこう 校長 竹内 敏幸 教職員数54名 生徒数388名	小・中学生との環境交流学習、地域の高校間で行う環境ミーティングなど、生徒が主体となってユニークな環境保護の意識啓発を行っている。
徳島県	特定非営利活動法人 三縁の自然を守る会 とくていひえいりかつどうほうじん みうねのしぜんをまもるかい 理事長 睦石 洋 理事長 1名 副理事長1名 理事 6名 監事 2名 個人会員数30名 団体会員数 1 団体	県委託の公園監視活動のほか、シカ食害防止活動やクリーンハイク、避難小屋清掃活動など、自然環境保全、環境美化啓発に取り組んでいる。

県別	氏名・または団体名	功績概要
福岡県	小林 久生 こばやし ひさお	平成6年に(社)福岡県産業廃棄物協会の理事に就任して以来、産業廃棄物の適正処理の推進、環境保全的重要性の普及に貢献した。
福岡県	田中 守 たなか まもる	(社)福岡県獣友会の会長として野鳥獣の保護管理を推進し、福岡県環境審議会委員としても地域の環境保全の推進に貢献した。
福岡県	添田町婦人会 そえだまちふじんかい	河川や道路の空き缶回収や草花の植栽、ゴミ減量のためのマイバック運動の推進など、地域に根ざした環境保全の啓発活動を実施している。
大分県	羽野 忠 はの ただし	長年にわたり、水環境保全技術開発等環境保全分野の研究・教育の充実に努めるとともに、大分県環境審議会会長として地域の環境保全の推進に貢献した。
宮崎県	桑田 守 くわた まもる	アカウミガメの保護と産卵地一帯の環境保全のため、日南市の海岸一帯で孵化場やウミガメの救出、障害物の除去及び学校での指導等の活動を行っている。
川崎市	戸田 孔功 とだ よしのり	川崎市環境影響評価審議会委員を36年にわたり務め、また同審議会会長を31年にわたり務め、同市の環境影響評価制度の推進に貢献した。
横浜市	猪狩 康祐 いかり ようすけ	横浜市環境創造審議会委員、環境影響評価制度検討部会長などを歴任し、平成9年からは横浜市環境影響評価審議会の会長として地域の環境保全の推進に貢献した。
横浜市	猿田 勝美 さるた かつみ	昭和63年6月から横浜市環境影響評価審議会委員に就任し、副会長を務めるなど、中心的な立場で各種事業において環境配慮について意見を述べられ、地域の環境保全の推進に貢献した。
	神奈川大学名誉教授	

県別	氏名・または団体名	功績概要
横浜市	トンボはドコまで飛ぶかフォーラム （吉田 洋子 構成団体数）は企業、市民団体等計26団体（平成24年10月現在）	横浜市京浜臨海部の工業地帯において立地企業、市民団体、行政、専門家等が連携し、トンボというわかりやすい生き物を指標とした調査等を通じて、地域の環境保全の推進に貢献している。
堺市	福田 塙嗣 （ふくだ じょうじ 樹木医／環境力ウンセラー	里地里山及び河川環境保全の取組を通じて、長年にわたって堺市の自然環境保全活動のリーダーや環境教育の指導者等として活躍している。
神戸市	福田川クリーンクラブ （ふくだがわクリーンくらぶ 会長 村上 健一郎 登録会員67名）	人と自然の協和を図り、環境保全に取り組み、市民に親しまれる魅力ある安心な美しい川として守り育っていくことを目的として、住民主体で清掃活動やイベント等を行っている。
環境省関東地方環境事務所	綿貫 孝司 （わたぬき たかし 環境力ウンセラーズぐんま顧問）	多年にわたり環境力ウンセラーとして地域の環境学習の推進、エコアクション21の審査員等として地域の企業等の環境取組の推進に貢献。特に、東日本大震災・原発事故後は、放射線安全管理の専門家であつて放射線安全講演会や相談会に對応した。
環境省近畿地方環境事務所	園 欣彌 （その きんや 園技術士事務所 所長）	多年にわたり、環境力ウンセラーとして、小・中学生、市民グループや企業を対象とした地球環境問題のわかりやすい講義を精力的に行なうなど、地域の環境学習の推進に貢献した。
環境省中国四国地方環境事務所	アセス株式会社 （あせすかぶしきがいしゃ 代表取締役 藤本 晴男 55名）	平成4年から20年以上にわたり、地域社会と連携して、地球温暖化防止活動、環境学習、環境保全等幅広い活動で地域の環境保全の推進に貢献している。

平成25年度環境保全功労者等一覧

(表彰式 平成25年6月12日(水)／式場:グランドアーク半蔵門)

地域環境美化功績者表彰 45 (9名、36団体)

県別	氏名・または団体名	功績概要
岩手県	御所湖の清流を守る会 ごしょこのせいりゅうをまもるかい 会長 高橋 金兵衛 87団体	昭和55年に発足して以来、御所湖周辺の統一清掃、パトロール、交流会、ボスター募集等の活動を継続的に行っています。御所湖及び流域の清流保全に貢献している。また、「御所湖ニユース」を定期的に発行し、会員や流域住民等の環境美化意識の高揚に努めている。
宮城県	栄町親睦会 さかえちょうしんぼくかい 千葉和朗（行政区長・古川地区公衆衛生組合連合会理事） 役員26名・375世帯	昭和58年に発足以来、地域の清掃活動を行い、平成11年からは、第2・第4日曜日を清掃日として、一斉に道路・側溝・公園の清掃を行っている。また、地域内の公共スペースに花いっぽい運動を開催し、地域の美化・緑化に貢献している。
秋田県	秋田清掃登山連絡協議会 あきたせいそうとさんれんらくきょうぎかい 代表 水野 錄也 リーダー役員45名 参加者年間（480名から620名） 30年間で8,529名（のべ）参加	秋田県内の山を中心に30年間にわたり清掃活動を行っている。参加者は約8,000人、回収したゴミは約400トンと、秋田県の環境美化に貢献している。
福島県	福島市立清水中学校 ふくしまりつしみずちゅうがっこう 校長 雑子波 敏司 教職員36名、生徒数483名	東日本大震災前まで、地下歩道を14年にわたり年1回清掃を実施したほか、毎年10月中旬から1ヶ月間、毎朝、学校周辺道路の落ち葉清掃を8年間実施したなど地域の環境美化に貢献している。
福島県	三坂小学校交通安全母の会 みさかしょうがっここうとうあんぜんほのかい 会長 大谷麻美 38名	活動の一環として、県道・国道沿いで花いっぱい運動を実施しているほか、地域の清掃活動に積極的に参加し、環境美化に貢献している。
茨城県	笠間市立稲田中学校 かさまりついなだちゅうがっこ 校長 山崎 利一 校長 1、教頭 1、教諭 12、養護教諭 1、主事 1、非常勤講師 2、用務員 1、生徒数 118名	多年にわたり、生徒会が中心となつて地域の落ち葉集めや、空き缶を拾うクリーン作戦を実施している。また、生徒各自が通学路に落ちているごみを登下校の際に拾う「1日1個3日で3個運動」を実施し、地域環境の美化に貢献している。

県別	氏名・または団体名	功績概要
群馬県	西倉内町第一みのり会・西倉内町第二みのり会 にしくらうちまちだいいちみのりかい・にしくらうちまちだいにみのりかい	西倉内町内の清掃・美化活動の実施や、ナラ・クヌギ・ケヤキの幼木を育て、足尾銅山で植樹活動を行う特定非営利活動法人「足尾に緑を育てる会」に苗木を寄贈する活動を行っている。
	第一：会長 布施 桜澤 キミ江 第二：会長 第一：53名、第二：50名	
群馬県	湯宿河川管理委員会 ゆじゅくかせんかんりいんかい	湯宿温泉地区の自然環境保護及び環境整備を目的に、赤谷川の清掃や河川沿いの遊歩道の整備、水生植物等の保護活動を行っている。
	湯宿区長 河合 市郎 115世帯、296名（区民全員）	
埼玉県	鴨川を愛する会 かもがわをあいするかい	長年にわたり、鴨川において地域と連携した清掃活動を行うとともに、河川浄化意識を向上させるため環境学習などの啓発活動を行っている。
	代表世話人 北村 千代樹 代表世話人7、構成員200	
千葉県	鈴木 正志 すずき まさし	いずみ市大原地区の道路、公園などを清掃を毎日行っており、きれいな町づくりに貢献し、それが市民の環境美化意識の高揚にもつながっている。
	松戸市消費者の会 まつどしそうひしゃのかい	過剰包装自肅運動、トレイ等の回収活動を通じて、ごみの減量化及び環境保全意識の啓発に貢献している。
	会長 後藤 淳子 32名（うち役員 2名 会計2名 番記3名） 副会長 112名（男43名、女69名）	
神奈川県	米神さつき会 こめかみさつきかい	24年間にわたり地域内の道路の美化活動を通じて、ごみの減量化及び環境保全意識の啓発に貢献している。
	会長 青木 靖夫 112名（男43名、女69名）	
神奈川県	第5区グリーンライフサークル だいごくぐりーんらいふサーくる	32年間継続的に地域内の道路の美化や植栽管理を行っている活動姿勢が、地域住民の美化意識向上につながっている。
	会長 西島 麻瑳顕 8名（男4、女4）	
富山県	富山市立新保小学校児童会 とやましりつしんほしょうがつこうじどうかい	昭和61年から多年にわたり、児童全員が登校時にごみを捨う「通学路クリーン作戦」を実施するとともに、活動の様子を広く発信するなど、地域の環境美化に貢献した。
	校長 金瀬 雅子 児童数223名 教員20名	

県別	氏名・または団体名	功績概要
山梨県	FUJI SUN STREET フジサンストリート	活力ある地域づくりを目指し、「賑やかなまち、子供へ誇りを持つ、引き継げるまち」を目標に平成14年から富士吉田市中央通り商店街の環境美化に貢献している。
山梨県	代表 外川 千尋 役員10名 構成員33団体	山梨県立桂高等学校 やまなしけんりつかつらこうとうがっこう 校長 古屋 茂 教職員53名、生徒数524名
長野県	薄川をきれいにする会 すすきがわをきれいにするかい	平成10年度から地域清掃活動を開始し、現在は年間15回実施している。平成15年度から最寄り駅や通学路での植栽美化活動を行うとともに、平成21年度からは「チャレンジ25（環境省）」に加盟し、全校生徒が節水・節電・リサイクルに取り組んでいる。
静岡県	浜松花の会 はままつはなのかい	地元町会で構成する同会は、昭和47年から北アルプスを借景とする桜並木と川の流れが美しく共演する薄川の美化活動を通じ、河川愛護意識の高揚に努めている。
静岡県	会長 藤田 雅弘 会長1名、副会長4名、理事14名、 監事2名 561名、男：25名、女：536名 ※平成25年4月現在	長年にわたる公共花壇の維持管理や各種花緑イベントへの参加協力等を通して、市内の緑化推進に尽力している。
静岡県	吉田町花の会 よしだちょうはなのかい	長年にわたる花壇管理のほか、コンクールや園芸教室を通して地域の緑化意識の高揚に努めるなど、環境美化に貢献している。
愛知県	会長 松浦 正佳 役員 監査2人、参与4人、理事9人、 構成員 男：23人 女：61人 計84人 (平成25年4月現在)	長年、地域の環境美化活動や環境美化啓発に積極的に取り組むなど、地域の環境美化に貢献をした。
京都府	京都府立工業高等学校 きょうとふりつけうぎょうこうとうがっこう 校長 田中 邦明 608名 (生徒540名、教職員68名)	生徒会主催のボランティア活動として、学校近郊の清掃活動を月1回実施するとともに、環境問題をテーマにした課題研究に取り組み、積極的に環境保全活動を展開している。

県別	氏名・または団体名	功績概要
大阪府	小野 忠子 おの ただこ	現在まで36年間、ほぼ毎日自宅周辺道路及び公園の清掃活動を行い、地域の環境美化に貢献している。
兵庫県	山口 弘芳 やまぐち ひろよし	14年の長きにわたり、地域のリーダーとして卓越した指導力を發揮し、道路、河川、海岸等の清掃を率先垂範して実施するなど、地域の環境美化に貢献した。
兵庫県	高年クラブ藤が丘寿会 こうねんくらぶふじがおかことぶきかい	52年の長きにわたり、地域の海岸、道路等の一斉清掃活動、公園の清掃や花壇の手入れに地道に取り組み、地域の環境美化向上や緑あふれる住みよい、まちづくりに貢献をしている。
兵庫県	仁川台第1区自治会 にがわだいだいいちくじちかい	40年余りの長きにわたり、地域の道路や公園等の清掃活動、アルミ缶や古新聞等のリサイクル運動に積極的に取り組み、地域の環境美化向上に貢献をしている。
奈良県	会長 大矢知 俊雄 会長(1名) 会計(1名) 幹事(2名) 163世帯(約400名)	西真美花の会 にしまみはなのかい
奈良県	会長 山路 佳子 会長 1名、副会長：1名、会計監査：12名、会員：17名 計23名	平成5年の設立以来、長期にわたり、西真美地区内において、花の植栽等の緑化活動と、公園や道路の清掃活動を実施している。
鳥取県	日吉津村自主的な女性の会 ひえうそんじしゅてきなじょせいのかい	平成3年から本会が始めた海岸清掃活動は、全村規模の海岸清掃活動へと発展するなど、村の環境美化活動に貢献している。
島根県	きれいにグレープ きれいにぐるーぶ	出雲市の中久恵岐県立自然公園内を走る国道沿いを中心に、平成元年から24年間にわたり年間14～15回のボイド啓発ゴミ回収、標識等の清掃、除草、啓発看板の設置等の美化活動を行っている。
岡山県	大江 力ヨ子 だいの ちかよ子 8名	矢掛町立川面小学校 やかげちょうりつかわもしょうがっこ 校長 杉野 竜 くわの 龍 職員12名、児童99名

県別	氏名・または団体名	功績概要
山口県	四十八瀬川をきれいにする会 じゅうはっせがわをきれいにするかい	河川の清掃や河原の草刈り、植栽を毎年実施している。親子を対象とした「水辺の教室」などを通じて自然保全の大切さを伝え続けている。
	会長 菊地 隆次 役員19名、顧問3名、構成員数586名	
愛媛県	船木校区連合自治会 ふなきこうくれんごうじちかい 船木校区連合自治会会长 星加 勝一 連合自治会会长 1名、連合自治会副会長 2名、会計1名、会計監査2名、館報編集員1名、協力員6名 船木校区自治会数20自治会 自治会加入世帯数1,960世帯	河川、公園、道路、水路等公共施設の清掃活動のほか、不法投棄ごみの撤去作業、まち美化キャンペーンへの参加等を通じて環境美化に貢献している。
福岡県	御笠川・牛頭川・平野川フェスタ実行委員会 みかさがわ・うしくびがわ・ひらのがわふねすたじっこういいんかい	1988年から25年にわたり、実行委員会を中心に、市内の河川敷を清掃しながら歩く市民参加型のクリーンウォークを実施している。
	時枝 洋海 23名（実行委員数）	
長崎県	大久保 伸吾 おおくぼ しんご 自営業	28年間にわたり、県道37号線に投棄された空きかん・ペットボトル・弁当ガラ等の回収、不法投棄物の通報、道路の清掃等を行い、地域の環境美化に貢献した。
長崎県	九州教具株式会社 きゅうしゅうきょうぐかぶしきがいしゃ 船橋 修一（代表取締役） 66名	9年間あまりにわたり、会社周辺の国道34号線、市道のごみ拾い、県央地区にある大村・諫早公園等の清掃活動を行い、地域の環境美化に貢献している。
熊本県	実生の森実行委員会 みしょうのもりじっこういいんかい 実行委員長 金刺 潤平 12名	水俣病の経験を教訓にして環境再生を願い、種子から森までといふ発想で、水俣湾埋立地の一角に市民手づくりで「実生の森」づくりを進めていく。
大分県	住吉川浄化対策推進協議会 すみよしがわじょうかたいさくすいしんきょうかい 会長 荒金 一義 役員63名 流域7校区自治会約31,670人	長年にわたり、家庭での生活排水浄化活動や住吉川一斉清掃等の美化活動に取り組むとともに、広報紙発行等の啓発活動を実施している。

県別	氏名・または団体名	功績概要
宮崎県	川南町新菅長寿会 かわみなみちょうしんすがちょうじゅかい 会長 米田 恵一 役員 4名、構成員数49名	川南町の中学校の通学路一帯で、約20年にわたり年間を通して花壇の手入れや道路美化活動を行い、活動の輪を子ども達にも広げている。
川崎市	田邊 薫子 たなべ ゆしこ	町会の婦人部長に就任以来、道路や神社等の清掃活動を率先して行うとともに、街道に緑化コンテナを設置する等、緑化推進運動も積極的に行っている。
川崎市	山内 昭伍 やまうち しょうご	桜本1丁目町内会会长として、定期的な清掃活動や公園内の花壇づくりに積極的に携わる一方、川崎市美化運動実施川崎支部理事として、川崎区全域の地域の美化・清掃活動に取り組んでいる。
川崎市	長尾町会 ながおちょうかい 代表者 井田 雄 加入世帯 2,916世帯	地域の清掃活動に自主的に取り組むとともに、地域緑化推進地区の認定を受けるなど、行政と連携して地域の環境美化に積極的に取組んでいる。
相模原市	御園西自治会 みそのにしじかい 会長 大野 喜久子 <役員>会長、副会長、会計、監事、書記 <構成員数>317名（平成25年4月 19日現在）	長年にわたり地域のごみ・資源集積場所やふれあいの森等の清掃活動を通して、清潔で住みよい街づくりを進めている。
大田市	河原 義信 かわはら よしのぶ	10年以上の長きにわたり、周辺地域の清掃活動を続け、環境美化の維持や、美化意識の向上に貢献している。
大田市	千代崎女性会 ちよざきじょせいかい 古川 優子 会長1名、副会長3名、書記3名、 会計3名	「町を明るく美しくする運動」の一環として、町内の清掃や绿化活動を続け、環境美化の維持向上に貢献している。
広島市	大林 實 おおばやし みのる	昭和52年から36年間にわたり、毎日、自宅周辺や国道2号沿いの道路等の清掃活動を続けている。

県別	氏名・または団体名	功績概要
広島市	ミスズガーデン株式会社 みすゞがーでんかぶしきがいしゃ 代表取締役社長 古本 和久 代表取締役社長 1名、従業員数16名	昭和47年から41年間にわたり、同社の西側の八幡川の河川敷及び法面の清掃活動を続けている。

